

佐久間町

地形概況

天竜川、支流の水窪川・相川・大千瀬川などの流域山地が広く、流路には曲流と峡谷を形成する。中部や浦川は盆地状に開けて段丘もみられるが、平坦地は山麓堆積地に多い。北東から南西に中央構造線が走り、斜面崩壊や地すべり地も多い。

地質概況

中央構造線を境に東側には三波川帯の黒色片岩・緑色片岩が南北方向に配列し、光明層群の砂岩層が竜頭山の山稜を形成する。佐久間ダム周辺は領家変成帯の花崗岩・ホルンフェルス・ミロナイトなどからなる。破砕帯が分布するため山地崩壊も多い。

気象概況

年平均気温は 14.1°C(佐久間)は県内でも低く、夏と冬の温度差が 23°C以上ある。日照時間の 1,913 時間は県内で最短で山地地形による影響である。年平均降水量は 2,397mm(同上)と県平均であり、4月から8月にかけて半分に達する。

災害事例 地震

- 1944年12月7日(昭和19年) 東南海地震 M=7.9
県中・西部の被害が大きかったが、当地では被害状況の記録はない。墓石の転倒もなく、浮石の転落が若干あった程度。
- 1854年12月23日(安政元年) 安政東海地震 M=8.4
全県下に被害を及ぼした大地震であるが、当地では奥領家・地頭方・戸口で震度5程度であった。

災害事例 台風

- 1995年9月17日(平成7年) 台風12号
戦後最大級の台風12号が県内全域に激しい風雨をもたらした。網代では瞬間最大風速40.7mを記録している。佐久間町内の県道で土砂崩れがあり、通行中の乗用車が巻き込まれる被害が出た。死者1名、重傷1名の被害。
- 1979年10月19日(昭和54年) 台風20号
全県下で被害を生じた。佐久間町での時間雨量は11時51mm、12時53mmであった。当地では全壊1戸、床下浸水10戸、道路決壊14箇所、堤防3箇所、崖崩3箇所の被害を受けた。
- 1958年8月25日(昭和33年) 台風17号
県の中・西部で被害があったが、当地では家屋全半壊57戸、浸水家屋190戸、道路決壊18箇所、その他、橋梁流失・堤防決壊・耕地冠水などの被害があった。
- 1954年9月18日(昭和29年)
全県下特に中・西部に風水害あり、当地では死者5人、全壊家屋2戸の被害を出した。
- 1911年8月4日(明治44年)

佐久間町山香での日雨量は、3日 114mm、4日 444mm に達した。竜山村では家屋 30 戸余、転落埋没している。

災害事例 旱魃

- 1965 (昭和 40 年)
全般に降水量は平年の 2 分の 1 で、県下は旱魃となった。当地で 8 月の雨日数 3 日のみで、平年より 11.8 日も少なかった。